

〈算数科〉 6年

「大田区学習効果測定」結果の分析

- ・正答率は領域別、観点別ともにすべて目標値を上回っている。
- ・達成率(領域別、観点別経年比較)においても平均正答率がすべて目標値を上回っている。
- ・領域別に分析する区分においても、正答率はすべて目標値を7ポイント以上、上回っている。

重点課題

〈知識及び技能〉

- ・百分率を正確に求める。
- ・三角柱の展開図を正確に描く。

〈思考力、判断力、表現力等〉

- ・言葉、数、図、式、数直線などを使って適切に表現したり、考えを交流して広げたりする。
- ・立体の体積を正確に求め、式の意味の説明をする。

〈学びに向かう力、人間性等〉

- ・問題文や資料から、分かっていることや問われていることを正確に読み取ろうとする。

授業改善策

〈知識・技能〉

- ・スキルアップタイム(朝学習時間)に基礎的な計算練習を行い、基礎計算力を伸ばす。
- ・算数少数クラスでのそれぞれのレベルに合った発問や問の選定を行う。
- ・朝学習や家庭学習で、小数や分数の計算練習の時間を確保し、反復練習をする。
- ・学習した内容を教室に掲示し、基礎基本の定着を確実にする。

〈思考力・判断力・表現力〉

- ・「東京から長野まで○km あり、時速□km で走ると・・・」「給食の牛乳は200mL・・・」など生活の中でも、数量や単位について意識させ量感を育てていく。
- ・課題解決にあたり、様々な考えを全体で取り上げ、友達の考えから学ぶ場を設定する。説明や考えを聞き、自分の考えをと比較し、自力解決や深い学びへとつなげていく。
- ・数、式、図、数直線を用いて説明したり、友達の考えから学ぶ機会を増やしたりする。
- ・ノートの書き方を指導して、考えを分かりやすく整理してまとめ、振り返る時間を確保する。

〈学びに向かう力・人間性〉

- ・デジタル教科書を活用し、学習課題を把握しやすくする。
- ・日常場面に関連付けたり具体物を使ったりして、学ぶ意欲を高める。